大学の枠を超えた学生による読書推進運動

イベントから発足 サークル活動に発展

9月2日、大学生協杉並会館にて作家、菅田哲也さんをお招きしての読書イベント「リーダーズフェスタ イン オータム」を開催しました。

今回で7回目となるこの読書イベント「リーダーズフェスタ」を運営しているのが、読書サークル連絡会「リーダーズネットワーク（Readers' Network）」です。参加しているのは千葉大学、東京学芸大学、東京農工大学、法政大学、明治薬科大学、横浜国立大学、早稲田大学等の関東地域の学生たちです。

「リーダーズネットワーク」設立のきっかけは、2007年に当時から大学で作家トークショーを運営していた早稲田大学の学生が「学外の仲間も巻き込んだ活動の輪、発想をより広げるような団体を作りたい」と考えたことです。そこで東京地域の読書サークルのある大学に呼びかけ、「第1回 リーダーズフェスタ（ゲスト作家 三浦しをんさん）」を開催しました。

その後も08年、09年と「リーダーズフェスタ実行委員会」として大学の垣根を越えた読書イベント運営を行い、10年からは月に一度の定例会議を中心とした「読書サークル連絡会」としての形が出来上がりました。また、イベントをきっかけとしてそれまで読書サークルのなかった大学に新規団体も発足し、学生による読書推進運動は現在も広がりを見せています。

角川書店・出版社見学　編集者の方たちとの質疑応答

9月2日「リーダーズフェスタ」 作家 菅田哲也さんとのトークセッション

他大学のとりくみから新しい発見、学び

現在、月に一度の定例会議では、主に各大学の活動報告やネットワークとしてのイベントの企画を行っています。ネットワークとしての企画は、発足当初は作家トークショーが中心でしたが、現在は書評会戦「ビブリオバトル」の開催や集英社、角川書店、日販等への見学等も行っています。会議における活動報告では毎回一大学がパワーポイントを使って自分の大学で行った活動について説明し、企画における進行や反省点等を述べます。所属の団体の活動は生協店舗の棚作り、読書会の主催、書評読作成、読書マラソン大学独自賞運営、トークショー運営等の多岐に渡っています。その後参加者で質疑応答を行い、似たような事例を持つ大学からの意見や、外から見た活動状況への感想をもらいます。このとりくみは他大学の活動を聞いて刺激を受けると同時に、自らの発表・外部との意見交換をすることで自分の大学の活動においても新たな発見ができると好評です。

「自分たちの活動の中心である書評読作りの活動が、他大学にとっては新しいとりくみであることを発見し、活動に対して意欲が湧いた。また、作家トークショーを複数回開催している大学からノウハウを学び、企画進行の計画が立てやすくなった」と話すのは、近年、年末に作家トークショーにカフを入れている横浜国立大学の学生です。

リーダーズネットワークとして力を入れている企画は、この春に東京事業連合の協力の下で企画した大学毎の「新入生コメント大賞」です。ネットワーク参加大学が同時期に同じ企画を行うことで互いの企画の状況やアイデアを反映させ、活動の改善につなげられたとの声もあります。また、ネットワークを通じて知り合った他大学の仲間に選考参加してもらう等、企画の上での協力も盛んに行われました。

「リーダーズフェスタ」 グループワーク「本の星座」に取り組む参加者たち

リーダーズフェスタ

学生が主体となって運営しているのが、冒頭に書いた作家と学生が直接触れ合うイベント「リーダーズフェスタ」です。約100人の学生が参加し、菅田哲也さんと学生のトークセッションやサイン会、学生同士のグループワークによる読書を通じた交流を楽しみました。

トークセッション後のサイン会では、並行して行う学生発案の企画が恒例となっています。過去には各大学の生徒が古本を持ち寄っての「東日本大震災チャリティ古本市」や「ビブリオバトル」、「大学対抗紙コンテスト」「大学対抗POPコンテスト」等の展示・投票が行われてきました。今回実施したのは初の一般参加者参加型企画「本の星座」です。

「本の星座」とは本に出てくる要素を紙に書き出し、連想ゲームのようにしてつなげることで読書好きの学生同士が、互いの本の好みや読書体験を共有し交流するワークとなっています。運営会議の場では学生が意見を出し合い、ルールを練っては試行錯誤を繰り返し実施に至りました。ワークは参加者に好評で、アンケートには「自分の知らなかった作家さんや作品を知ることができた」「みんなの読書の傾向や思い入れが伝わって、楽しかった」等の意見が寄せられました。

活字離れが指摘される現代社会においても、読書好きの学生は多く存在します。読書を通じた学生同士の交流、「本」から始まる「出逢い」を促進するべく、今後も活動を続けてゆきたいと思います。

リーダーズネットワーク 2012年度代表
日本女子大学人間社会学部文化学科4年
水谷知世（みずたに ともよ）

学内の読書サークル「読書倶楽部 YomuYomu」にて「コミックフェア」の企画責任者を務めたことが本格的な活動へのきっかけでした。職員と協力して女子大生向けを意識した商品の選定、陳列、棚作りを行い、学生からの反響、売り上げへの貢献を得られたのが嬉しかったです。本を通して友人を知り、より親しくなれることが活動の魅力だと思っています。

<リーダーズネットワーク活動最新情報>
HP アドレス　http://readers-network.jimdo.com/
Twitter アカウント　@readersfesta